人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（血液など）や診療情報（カルテの情報）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用目的及び利用方法	●研究の名称 当院における感染症の検出菌動向調査 ●研究の対象 2000 年 1 月以降、浜松医科大学医学部附属病院内で診断目的に各種培養検査を提出された方 ●研究の目的 この研究は、当院において過去に診断あるいは治療目的に施行された各種培養検査について診療録に記載された該当情報を併せて収集し解析することによって、当院における感染対策の妥当性を検証することを目的とします。施設・地域的な傾向や特徴と時代的変遷を加味した解析を加えることで、静岡県西部地区の感染症対策に有用な情報を発信することが可能となり、社会的にも大きな意義がある研究です。 ●研究の期間 2018 年３月～2028 年３月 31 日まで ●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
利用し、又は提供する試料・情報の項目	●研究に使用する試料・情報： 情報：培養検査材料、検出菌、菌量、薬剤感受性検査、病歴、治療歴、副作用等の発生状況等
利用する者の範囲	●共同研究機関の名称及び研究責任者 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	●研究責任者 浜松医科大学医学部附属病院 感染制御センター　古橋一樹
試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）	あなたの試料または情報を研究に使用することや、あなたの試料または情報を他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いします。
資料の入手または閲覧	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
情報の開示	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 　また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示致しません。
問い合わせ先	〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：感染制御センター 担当者：古橋一樹 TEL：053-435-2799 E-mail： k.furu●hama-med.ac.jp ※●を@に変換して下さい。